

HSK3級文法□PDFダウンロード

72・2026-10-14

各PDFには選択した級の公開済み項目をすべて収録します。画面の読み込み件数には制限されず、下位級の累計ではありません。HSK Studioの学習資料であり、市販教材のスキャンや公式過去問題ではありません。

1. 「X什么（啊）」

动词/形容词 + 什么（啊）

話し手は実際に「何」を尋ねているのではなく、反語で「そうする必要はない」「そうする理由はない」と表す。

Xには動詞または形容詞が入り、後ろに語気助詞「啊」を付けられる。直接的な口語表現なので、相手との関係や場面に注意する。

急什么啊，我们还有时间。

Jí shénme a, wǒmen hái yǒu shíjiān.

何をそんなに急ぐの。まだ時間があります。

2. 「从.....起」

从 + 时间/地点 + 起，+ 后续情况

「从.....起」は、ある時間や場所を後の状況が始まる境界として定める。

「起」は起点を表す成分の後に置き、後文にはその点から続く予定□状態□範囲を置くことが多い。一回で完了する動作には適切な文脈が必要である。

从下星期一起，我们每天八点上课。

Cóng xià xīngqīyī qǐ, wǒmen měitiān bā diǎn shàngkè.

来週の月曜日から、毎日八時に授業があります。

3. 「.....了.....（就）.....」で直後の展開を表す

主语 + 动作1 + 了 + （宾语），（主语）+ 就 + 动作2

前節の「了」が完了を示し、後節の「就」が時間間隔の短さ、または自然に直結する結果を強調する。

「了」を第一の動作の後、「就」を通常第二の動作の前に置く。主語が同じなら、二つ目の主語はよく省略される。

我下了课就给你打电话。

Wǒ xià le kè jiù gěi nǐ dǎ diànhuà.

授業が終わったら、すぐに電話します。

4. 呼称の接頭辞「老」

老 + 姓氏/称呼

ここでの「老」は年齢ではなく、親しみのある呼び方を作る。

主に知人同士の口語的な呼称に使い、関係や慣習によって使用可否が決まるため、すべての名詞の前には置けない。

老王今天没来。

Lǎo Wáng jīntiān méi lái.

5. 動作主を示す／省略する「被」構文

受事 + 被 + 施事 + 动词 + 结果 / 受事 + 被 + 动词 + 结果

「被」構文は影響を受ける対象を前面に出す。動作主は「被」の後に示しても、文脈上明らかな場合は省略してもよい。

主語は受事で、述語は通常、完了□結果□変化を示す。動作主を主語にしたり、結果を示さない単純動詞だけで終えたりしない。

我的自行车被弟弟骑走了。

Wǒ de zìxíngchē bèi dìdì qízǒu le.

私の自転車は弟に乗って行かれました。

门被打开了。

Mén bèi dǎkāi le.

ドアが開けられました。

6. 「一般来说」

一般来说，+ 普遍情况

この表現は後ろの内容が多くの場合に当てはまる一般論であり、例外がないとは限らないことを示す。

多くは文頭に置いて読点で区切り、一般的な規則□習慣□全体的評価を続ける。一度だけの具体的な出来事には向かない。

一般来说，北方的冬天比较冷。

Yībān láishuō, běifāng de dōngtiān bǐjiào lěng.

一般に、北方の冬は比較的寒いです。

7. 動詞反復文：主語＋動詞＋目的語＋動詞＋補語

主語 + 动词 + 宾语 + 动词 + 补语

一度目の動詞が目的語に、反復した動詞が補語に結びつき、目的語と補語の両方を明確に表せる。

一般的な形は「V+O+V+補語」。補語の前の二度目の動詞は省略できず、完了の「了」は通常その後に置く。

我们等他等了半个小时。

Wǒmen děng tā děng le bàn ge xiǎoshí.

私たちは彼を三十分待ちました。

8. 「怎样＋動詞」で方法を尋ねる

主语/话题 + 怎样 + 动词 (+ 宾语)

この構文は物の性質ではなく、動作をどの方法で行うかを尋ねる。

「怎样」は主動詞の直前に置く。対象は文頭または動詞の後ろに置ける。

这个菜应该怎样做？

Zhè ge cài yīnggāi zěnyàng zuò?

この料理はどのように作ればいいですか。

9. 「该……了」

(主語) + 该 + 动词短语 + 了

この構造は時間□進み具合□現実の状況から、今ある行為をするべきだと表す。

「该」は行う動作の前に置き、文末の「了」は新しい状況の成立を示す。主語は文脈により明示も省略もできる。

□□□□□□□□□□

Tiān wǎn le, wǒmen gāi huí jiā le.

もう遅いので、私たちは家に帰る時間です。

10. 「越.....越.....」

越 + 条件/动作 + 越 + 状态/结果

前半の程度や状況が変化すると、後半もそれに応じて変化する。

二つの「越」の後にはそれぞれ動詞□形容詞的成分を置く。前項は条件や変化、後項はそれに伴う結果を表すことが多い。

天气越冷，我越想喝热茶。

Tiānqì yuè lěng, wǒ yuè xiǎng hē rè chá.

天気が寒くなればなるほど、温かいお茶を飲みたくなります。

11. 動補型離合詞「离开□完成□分开」

动词部分 + 得/不 + 补语部分 / 主语 + 动补式复合词 + 了 + 宾语

前半は動作、後半は結果を表す。間に「得」を入れると実現可能、「不」を入れると実現不可能を表す。

可能形では動詞と補語の間に「得□不」を置き、「离得开□完不成」のようにする。完了を表す「了」は全体の後ろに置く。

我已经完成了作业。

Wǒ yǐjīng wánchéng le zuòyè.

私はもう宿題を終えました。

这么多作业，我今天完不成。

Zhème duō zuòyè, wǒ jīntiān wánbùchéng.

宿題がこんなに多いので、今日は終わられません。

12. 「大概」と隣接する数詞による概数表現

大概 + 数量短语 / 相邻数词1 + 相邻数词2 + 量词/名词

どちらも不正確な数量を表す。「大概」は推定を直接示し、隣接する数詞は実際の数量に近い二値の間にあることを示す。

「大概」は数量句の前に置く。隣接する数詞は小さい方から大きい方へ並べ、共通の量詞□名詞を後ろに一度だけ置く。例えば「两三天」「四五个人」。

大概有二十个人参加会议。

Dàgài yǒu èrshí ge rén cānjiā huìyì.

会議にはだいたい二十人が参加します。

我在北京住了三四年。

Wǒ zài Běijīng zhù le sān sì nián.

私は北京に三、四年住みました。

13. 主述句が主語になる形

主语一 + 谓语一 + 谓语二

前の主述句全体が話題となる事柄で、後ろの述語がその事柄を判断する。

まず内側の「主語一＋述語一」を作り、その全体を文頭に置く。後ろの述語二は重要□普通□容易などの評価を表すことが多い。

孩子身体健康最重要。

Háizi shēntǐ jiànkāng zuì zhòngyào.

14. 結果□開始□持続を表す方向補語

动词 + 出/起/下（表示结果） / 动词 + 上/起来（表示开始） / 动词 + 下去/下来（表示持续）

これらの成分は実際の移動方向だけでなく、動作の結果□開始□継続も表せる。

「出／起／下」は動詞と結び、識別□形成□取得などの結果を表せる。「上／起来」は開始、「下去／下来」は動作□状態の継続を表すことが多い。具体的な組み合わせは動詞と文脈ごとに学ぶ。

我听出来了，他是王老师。

Wǒ tīngchūlái le, tā shì Wáng lǎoshī.

声を聞いて、彼が王先生だと分かりました。

孩子们笑起来了。

Háizimen xiào qǐlái le.

子どもたちは笑い始めました。

15. 同格句

身份/关系名词 + 专名

同格句は同じ人や物を指す二つの名詞的成分からなり、後の成分が前の成分を具体化する。

二つの成分の間には通常「的」を置かず、文中で一つの成分として働く。別々の人や物とは解釈しない。

我的朋友小王是医生。

Wǒ de péngyou Xiǎo Wáng shì yīshēng.

私の友人の王さんは医者です。

16. 動詞「向」で方向を表す

地点/事物 + 向 + 方向

動詞の「向」は、ある方向を向くことを表し、介詞の用法とは異なる。

「場所□物 + 向 + 方向」の形が一般的で、「向」自体が中心述語となる。この構文に別の主要動詞を重ねない。

这扇窗户向南。

Zhè shàn chuānghu xiàng nán.

この窓は南向きです。

17. 「看起来／看上去」

主语 + 看起来 + 描述 / 主语 + 看上去 + 描述

どちらも見た様子から得た印象を表し、通常は置き換えられる。

主語には観察される人や物を置き、後ろに外見□状態の描写を続ける。文頭で推測を表す「看来」と混同しない。

这道菜看起来很好吃。

Zhè dào cài kànqǐlái hěn hǎochī.

この料理はとてもおいしそうです。

他看上去有点儿累。

Tā kànshàngqu yǒudiǎnr lèi.

彼は少し疲れているように見えます。

18. 「或□或者」で選択を表す

或者 + 选择一，或者 + 选择二

「或□或者」は選択肢となる語や節を結び、「或者……，或者……」は二つの選択肢を並列する。

主に選択肢を述べるときに使う。「AかBか」と尋ねる疑問文では通常「还是」を使い、「或者」に機械的に替え

□□□

周末我们或者去爬山，或者在家休息。

Zhōumò wǒmen huòzhě qù páshān, huòzhě zài jiā xiūxi.

週末は山登りに行くか、家で休めます。

19. 「如果.....就.....」「.....的话，就.....」で仮定を表す

如果 + 条件，主语 + 就 + 结果 / 条件 + 的话，主语 + 就 + 结果

どちらも未確定の条件を提示し、その条件が成立した場合の結果を述べる。

「如果」は条件節の前、「的话」は条件節の末に置く。結果節には「就」が多いが、二つの標識を不自然に重ねない。

如果明天下雨，我们就不去爬山。

Rúguǒ míngtiān xià yǔ, wǒmen jiù bú qù páshān.

明日雨が降ったら、私たちは山登りに行きません。

你有问题的话，就给我打电话。

Nǐ yǒu wèntí dehuà, jiù gěi wǒ dǎ diànhuà.

質問があれば、私に電話してください。

20. 「不但.....，而且.....」で累加□強調を表す

主语 + 不但 + 谓语一，而且 + 谓语二

この構文は一つの事実を述べた後、程度がより強い、範囲がより広い、またはより重要な情報を加える。

「不但」を第一項の前、「而且」を追加項の前に置き、二項の文法構造をできるだけそろえる。

她不但会说汉语，而且会写汉字。

Tā bùdàn huì shuō Hànyǔ, érqiě huì xiě Hànzì.

彼女は中国語を話せるだけでなく、漢字も書けます。

21. 「（在）.....以前／以后／前／后」

（在）+ 时间/事件 + 以前/以后/前/后，+ 情况

この構造は時点や出来事を境にして、別の状況がその前か後に起こることを表す。

基準となる時点□出来事を「以前／以后」の前に置く。短い名詞的成分には「前／后」を直接付けられ、文頭の

「在」は省略できることが多い。

出门以前，请关好窗户。

Chūmén yǐqián, qǐng guān hǎo chuānghu.

出かける前に、窓をきちんと閉めてください。

22. 複数の連体修飾語

领属/时间地点/短语 + 指示数量/性质 + 中心语

複数の連体修飾語はすべて中心語の前に置かれ、同じ人や物を異なる面から限定する。

所有□時空□長い句は比較的前に置き、指示□数量表現や性質描写は中心語に近づける。「的」が必要な修飾語では省略せず、正確な順序は意味関係にもよる。

这是我昨天买的那本汉语词典。

Zhè shì wǒ zuótiān mǎi de nà běn Hànyǔ cídiǎn.

これは私が昨日買ったあの中国語辞書です。

23. 量詞の重ね型「个个□张张」

名词 + 重叠量词 + (都) + 谓语

「个个□张张」などは「一つ一つ□一枚一枚」に相当し、例外なく個別に総括する。

重ね型量詞は主語または主語の後ろの同格成分になり、「都」と呼応することが多い。量詞は名詞に合わせる。

这些苹果个个都很甜。

Zhèxiē píngguǒ gè gè dōu hěn tián.

これらのりんごはどれも甘いです。

这些照片张张都很清楚。

Zhèxiē zhàopiàn zhāng zhāng dōu hěn qīngchū.

これらの写真はどれも鮮明です。

24. 代名詞「别人□咱们」

别人 + 谓语 / 咱们 + 谓语

「别人」は自分や話題の人以外を表し、「咱们」は聞き手を含む「私たち」を表す。

「别人」は主語□目的語□連体修飾語になれる。「咱们」は口語的で共同参加を強調し、改まった場面では「我们」が多い。

别人都下班了，你也走吧。

Biérén dōu xiàbān le, nǐ yě zǒu ba.

ほかの人はもう退勤したので、あなたも帰りなさい。

咱们明天一起去。

Zánmen míngtiān yìqǐ qù.

私たちは明日一緒に行きましょう。

25. 「一点儿也不」

主語 + 一点儿也不 + 谓语

この表現は程度を完全に否定し、少しの例外も残らないことを表す。

「一点儿也不」は形容詞や心理□意志を表す動詞の前に置き、程度を強調する。「一 + 量詞 + 名詞 + 也不」の数量強調とは異なる。

今天一点儿也不冷。

Jīntiān yìdiǎnr yě bù lěng.

今日は少しも寒くありません。

26. 別のものを指す「别的□其他」

别的 + 名词 / 其他 + 名词

どちらも「ほかの」を表す。「别的」は口語的で名詞を省略でき、「其他」は中立的または書き言葉的で集合を限定することが多い。

名詞の前では「别的／其他 + 名詞」を使う。「别的」を単独で使う場合、省略された対象が文脈で明確でなければならない。

你还有别的问题吗？

Nǐ hái yǒu bié de wèntí ma?

ほかに質問がありますか。

其他同学已经到了。

Qítā tóngxué yǐjīng dào le.

ほかの学生はもう到着しました。

27. 判断□推量の副詞「大概□必須□差不多□一定□好像□几乎」

主語 + 判断/推測副詞 + 謂語

これらは可能性□必要性□近似□確実性□見かけ上の類似、またはある状態にほぼ達することを表す。

「大概□好像」は不確実性を残し、「一定□必須」は強い。「差不多□几乎」はともに近さを表すが、組み合わせが異なる。

他大概八点到，但是一定会来。

Tā dàgài bā diǎn dào, dànshì yídìng huì lái.

彼はたぶん八時に着きますが、必ず来ます。

28. 「一会儿……，一会儿……」で交替変化を表す

主語 + 一会儿 + 動作/状態1，一会儿 + 動作/状態2

二つの「一会儿」がそれぞれ異なる動作□状態を導き、変化の速さと交替を強調する。

二つの節は通常同じ主語を共有する。主語を最初の「一会儿」の前に置き、比較的平行な二つの節が続ける。

小猫一会儿跑到门口，一会儿跳到椅子上。

Xiǎomāo yíhuìr pǎo dào ménkǒu, yíhuìr tiào dào yǐzi shang.

子猫はドアの所へ走っていったかと思うと、今度は椅子の上に跳び乗ります。

29. 「不一会儿」

（前一情况，）不一会儿，+ 后一事件

「不一会儿」は経過時間が短いことを表し、「没过多久」に近い。

後の出来事の前に置くことが多く、その前に最初の動作や状況を示せる。具体的な分数を表す長さではない。

不一会儿，雨就停了。

Bù yíhuìr, yǔ jiù tíng le.

しばらくすると、雨がやみました。

30. 動詞 + 「得／不」 + 動詞／形容詞

動詞 + 得/不 + 結果動詞/形容詞

「得」は条件が許して結果に到達できること、「不」は能力や客観条件の制限で結果に到達できないことを表す。

「得／不」を動詞と結果成分の間に置く。結果成分は動詞□形容詞で、「看得懂」「听不清楚」などとなる。単なる完了ではなく可能性を強調する。

这里太吵，我听不清楚。

Zhèlǐ tài chǎo, wǒ tīng bù qīngchū.

ここはうるさすぎて、はっきり聞き取れません。

31. 「在……看来」

在 + 人物/群体 + 看来，+ 观点或判断

この構造は後ろの判断の視点を限定し、「ある人の観点から見ると」に相当する。

「在」と「看来」の間には人物や集団を置き、その視点での評価□判断が続ける。見られる物を中に置く構造ではない。

在我看来，这个办法最简单。

Zài wǒ kànlái, zhège bànfǎ zuì jiǎndān.

私から見れば、この方法がいちばん簡単です。

32. 「越来越」

主语 + 越来越 + 谓语

「越来越」は変化の傾向を強調し、後ろの性質や状態が次第に強まる、または弱まることを表す。

後ろには形容詞や心理□状態を表す動詞がよく続く。同じ対象の時間による変化を示し、二つの対象を直接比較しない。

天气越来越暖和了。

Tiānqì yuèláiyuè nuǎnhuo le.

天気はだんだん暖かくなっています。

33. 「一……也／都＋不／没……」

一 + 量词 + 名词 + 也/都 + 不/没 + 谓语

この構造は最小数量の「一」まで否定範囲に入れ、一つもない、または一度もないことを強調する。

数量句は「也／都」の前、否定詞は述語の前に置く。「没」は起きた動作の否定、「不」は現在□習慣□未来の否定によく使う。

我今天一杯咖啡也没喝。

Wǒ jīntiān yì bēi kāfēi yě méi hē.

今日はコ□ヒ□を一杯も飲みませんでした。

34. 「又……，又……」で二つの特徴□動作を並列する

主语 + 又 + 特点/动作1，又 + 特点/动作2

二つの「又」が並列成分をそれぞれ示し、両方が成立することを表す。話し手の総合的な評価を伴うことも多い。

二つの節は同じ主語を共有し、二つの「又」の後の成分は、形容詞同士や動詞句同士のようにな文法機能をそろえる。

这家饭店又干净，又安静。

Zhè jiā fàndiàn yòu gānjìng, yòu ānjìng.

このレストランは清潔で静かです。

35. 「不必□不用」で不要を表す

主语 + 不必/不用 + 动词短语

「不必□不用」はどちらも、その動作をする必要がないことを表し、禁止や能力不足ではない。

後ろに動詞句を直接続ける。「不用」は口語でより一般的。禁止には「不能□不要」などを使う。

明天不用早起。

Míngtiān búyòng zǎoqǐ.

明日は早起しなくてもいいです。

36. 「不A不B」

不 + A + 不 + B

この形は対立する二つの性質を同時に否定し、程度が中間であること、またはどちらにも分類しにくい状態を表す。

AとBには通常「大/小□冷/熱」のような、意味が対立し形が対称的な一音節成分を使う。対比関係のない語は自由に組み合わせられない。

这件衣服不大不小，正合适。

Zhè jiàn yīfu bú dà bù xiǎo, zhèng héshì.

37. 動賓型離合詞「放假□见面□结婚□洗澡」

主語 + 動詞部分 + 了/过 + 次数或時量 + 賓語語素

辞書では一語のように見えるが、内部に動詞と目的語が残り、一部の成分はその間に入る。

完了□経験□回数□時間量を表すときは「動詞部分+了／过+回数や時間量+目的語要素」を使い、相手は介詞で前に出すことが多い。

我们昨天见了一次面。

Wǒmen zuótiān jiàn le yí cì miàn.

私たちは昨日一度会いました。

38. 「動詞1+着+動詞2」で動作の付随を表す

主語 + 動詞1 + 着 + (賓語) + 動詞2

「着」は動詞1の持続状態を示し、その状態が動詞2の主要動作の様態または背景になる。

動詞1の後に「着」を置き、動詞2が文の主要な出来事を表す。二つの動作は通常同じ主語が行い、動詞1は目的語を伴うことがある。

他拿着地图找饭店。

Tā nǎzhe dìtú zhǎo fàndiàn.

彼は地図を持ちながらレストランを探しています。

39. 「一边.....，一边.....」で同時進行を表す

主語 + 一边 + 動作一，一边 + 動作二

この構文は、同じ主体が同じ時間に行う二つの動作を結ぶ。

二つの動作の前にそれぞれ「一边」を置く。同時にできる動作に使い、明確な前後関係がある動作には使わない。

她一边听音乐，一边做饭。

Tā yìbiān tīng yīnyuè, yìbiān zuò fàn.

彼女は音楽を聞きながら料理をしています。

40. 名詞接尾辞「家□子□员」

詞根 + 家/子/员

「家」は専門家、「员」はある仕事をする人を表すことが多く、「子」は人や物を表す一般的な名詞を作る。

語幹との組み合わせは多くが固定語彙なので、「画家□服务员□帽子」のように単語全体で覚える。

她是一位画家。

Tā shì yí wèi huàjiā.

彼女は画家です。

41. 「先.....，再／然后.....」で順序を表す

主語 + 先 + 動作一，再/然后 + 動作二

この構文は、先にする動作と後でする動作を時間順に結ぶ。

「先」を最初の動作の前に置き、「再□然后」で次の段階を導く。本当に同時の動作には使わない。

我先洗手，然后吃饭。

Wǒ xiān xǐshǒu, ránhòu chīfàn.

私は先に手を洗って、それから食事をします。

42. 比較と強さを表す程度副詞

主語 + 比较/特别/挺/有些/极 + 形容词或状态 / 主語 + 比 + 比较対象 + 还/更 + 形容词 / 越 + 动词 + 越 + 形容词或状态

「比较□有些□挺」は程度の判断、「特别□极」は強調、「还□更」は比較後の増加、「越」は条件に伴う変化を表す。

程度副詞は普通、形容詞や状態動詞の前に置く。「更□还」には比較背景が必要で、「越」は「越.....越.....」を作り、「极」は「很」と重ねない。

今天比昨天更冷。

Jīntiān bǐ zuótiān gèng lěng.

今日は昨日より寒いです。

这个问题挺难的。

Zhè ge wèntí tǐng nán de.

この問題はかなり難しいです。

43. 動作終了後からある時点までの間隔

主語 + 动词 + (宾语/地点) + 时量 + 了

時量補語が測るのは動作完了後から基準時までの間隔であり、動作自体の継続時間ではない。

到着□出発□結婚など完了点をもつ動詞の後に時量を置き、文末に「了」を伴うことが多い。例えば「来中国两个月了」。基準時が現在か過去かは文脈で決まる。

他来中国两个月了。

Tā lái Zhōngguó liǎng ge yuè le.

彼が中国に来てから二か月たちました。

44. 介詞「为□向□关于」

为 + 受益者/目的 + 谓语 / 向 + 対象 + 动词 / 关于 + 主题 + 谓语

「为」は受益者や目的、「向」は動作の方向や相手、「关于」は話題を導く。

介詞句は一般に述語の前に置く。「关于」は話題、「向」は動作の向かう相手を強調し、自由に交換できない。

关于这个问题，请向老师说明。

Guānyú zhè ge wèntí, qǐng xiàng lǎoshī shuōmíng.

この問題について、先生に説明してください。

大家都在为比赛做准备。

Dàjiā dōu zài wèi bǐsài zuò zhǔnbèi.

みんな大会のために準備しています。

45. 動詞的□形容詞的成分が主語になる形

动词/动词性短语/形容词/形容词性短语 + 谓语

話し手は動作□活動□性質□状態を評価対象として取り上げ、それについて判断を述べる。

主語となる成分を文頭に置き、後ろの述語で難易□良否□重要性□影響などを述べる。ここで話題になるのは行為者ではなく、動作や性質そのものである。

每天运动对身体很好。

Měitiān yùndòng duì shēntǐ hěn hǎo.

毎日運動することは体にとてもよいです。

太着急对解决问题没有帮助。

Tài zháojí duì jiějué wèntí méiyǒu bāngzhù.

46. 副詞「就□一块儿□一共□只□到处□只是」

主語＋一块儿＋動詞短語／一共＋數量／只是＋限制性說明

これらの副詞は、それぞれ直後□共同□総数□限定□至る所、または「ただ～だけ」という補足を表す。

意味に応じて選ぶ。「一共」は数量、「一块儿」は共同動作、「只是」は限定的な説明とよく組み合わせる。

我们一块儿去吧，一共有三个人。

Wǒmen yíkuàir qù ba, yígòng yǒu sān ge rén.

一緒に行きましょう。全部で三人です。

47. 量詞「□□回□遍□声」

数詞＋□＋人/食物/飲料／動詞＋数詞＋回/遍／動詞＋数詞＋声

四つとも単位を表すが対象が異なる。「□」は人や一口を数え、ほかの三つは主に動作量を数える。

「遍」は動作を最初から最後まで一巡することを求め、「回」は発生回数だけを示す。「声」は言う□呼ぶ□尋ねるなどの発声動詞の後ろに置く。

我喝了一口水。

Wǒ hē le yì kǒu shuǐ.

私は水を一口飲みました。

这篇课文我读了两遍。

Zhè piān kèwén wǒ dú le liǎng biàn.

私はこの課文を最初から最後まで二回読みました。

48. 必要□助言□意志□義務を表す助動詞

主語＋需要/该/应该/愿意/得＋動詞短語

「需要」は客観的な必要、「该□应该」は助言や責任、「愿意」は意志、「得」は義務を表す。

助動詞は普通、主動詞の前に置く。否定形は語によって異なるため、すべて同じ形にはしない。

明天得早起，你应该早点儿睡。

Míngtiān děi zǎoqǐ, nǐ yīnggāi zǎodiǎnr shuì.

明日は早起きしなければならないので、早めに寝たほうがいいです。

我愿意帮你。

Wǒ yuànyì bāng nǐ.

私はあなたを手伝います。

49. 動詞＋「到／住／走／上」

動詞＋到／動詞＋住／動詞＋走／動詞＋上

「到」は到達□獲得、「住」は固定□保持、「走」は元の場所からの離脱、「上」は付着□追加□到達を表す。

結果補語は動詞の直後に置き、期待された結果が実現したかを示す。どの補語を選ぶかは動作と結果によって決まり、自由に置き換えられない。

我终于找到了钥匙。

Wǒ zhōngyú zhǎodào le yàoshi.

私はやっと鍵を見つけました。

请记住这个地址。

Qǐng jìzhù zhège dìzhǐ.

この住所を覚えておいてください。

50. 「对.....来说」

对 + 人物/群体 + 来说, + 评价

この構造は後ろの判断が特定の人□集団□対象にとってのものであることを示す。

「对」と「来说」の間に適用対象を置き、後ろには難易度□重要性□感覚などの評価がよく続く。関連性を示す表現で、必ずしも本人の意見を引用するわけではない。

对初学者来说, 这本书有点儿难。

Duì chūxuézhě láishuō, zhè běn shū yǒudiǎnr nán.

初心者にとって、この本は少し難しいです。

51. 存現文で人や物の出現□消失を表す

处所词 + 动词 + 趋向补语/结果补语 + (了) + 数量短语 + 人/物 / 处所词 + 动词 + 结果补语 + 了 + 数量短语 + 人/物
文頭の場所が観察範囲を設定し、動詞と方向□結果成分が変化を示し、文末の人□物は通常新情報になる。

出現には「走来□跑进□开来」など、消失には「走了□卖完了□少了」などをよく使う。数量句は通常、文末の人□物の前に置く。

操场上跑来两个孩子。

Cāochǎng shàng pǎo lái liǎng ge hái zi.

運動場に子どもが二人走ってきました。

桌上少了一本书。

Zhuō shàng shǎo le yì běn shū.

机の上から本が一冊なくなりました。

52. 「在.....上／下／中」

在 + 名词/动词性短语 + 上/下/中, + 情况

「上」は側面、「下」は条件や影響、「中」は過程□範囲□集団の内部を表すことが多い。

「在」の後に名詞句または動詞句を置き、意味に応じて「上□下□中」を選ぶ。ここでは具体的な場所ではなく抽象的な範囲を表す。

在老师的帮助下, 他在学习上进步很快。

Zài lǎoshī de bāngzhù xià, tā zài xuéxí shàng jìnbù hěn kuài.

先生の助けのもとで、彼は学習面でとても速く上達しました。

53. 方位名詞「東□南□西□北□中間」

地点 + 的 + 东/南/西/北方 / 地点 A + 和 + 地点 B + 中间

これらは基準となる物から見た方向を示し、「中间」は複数の物の間または範囲の中央を表す。

方位詞は「場所+的」の後ろに置ける。「A和B中间」では二つの基準を明示する。

学校的北方有一个公园。

Xuéxiào de běifāng yǒu yí ge gōngyuán.

学校の北に公園があります。

银行和邮局中间是超市。

Yínháng hé yóujú zhōngjiān shì chāoshì.

銀行と郵便局の間にス□パ□があります。

54. 語気□時間の副詞「当然□其实□终于□才□就」

主語 + 终于/才/就 + 動詞短語

「当然□其实」は判断や補足、「终于」は待った末の実現、「才□就」は遅い／少ないことと早い／速いことの対比を表す。

通常は関係する述語の前に置く。「才□就」は客観的な時間だけでなく、話し手の予想に照らして理解する。

他终于来了，其实他早就出门了。

Tā zhōngyú lái le, qíshí tā zǎo jiù chūmén le.

彼はやっと来ました。実はずっと前に家を出ていました。

55. 時間副詞「才□马上□先□一会儿□刚□刚刚□一直」

主語 + 時間副詞 + 動詞短語

これらは、動作が遅く起こる、すぐ起こる、先に起こる、短時間続く、たった今終わる、または継続することを示す。

時間副詞は一般に動詞句の前に置く。「才」は予想より遅い□少ない含みがあり、「刚□刚刚」は発話時に近い過去を表す。

他刚到家，马上就给我打电话了。

Tā gāng dào jiā, mǎshàng jiù gěi wǒ dǎ diànhuà le.

彼は家に着いたばかりで、すぐ私に電話をくれました。

56. 「除了.....（以外），.....还／也／都.....」

除了 + A + （以外），B + 还/也/都 + 謂語

この構造は前の項目も含め、それ以外にも人□物□状況があることを表す。

「以外」は省略できる。後文の「还□也」は追加、「都」は関係する全員□全部を強調する。本項では除外を表す別の「除了」は扱わない。

除了汉语以外，她还会说英语。

Chúle Hànyǔ yǐwài, tā hái huì shuō Yīngyǔ.

中国語のほかに、彼女は英語も話せます。

57. 「不是.....吗？」の反問文による強調

主語 + 不是 + 陳述内容 + 吗？

通常は情報を求める質問ではなく、肯定を強めたり、根拠のある判断に相手の注意を向けたりする。

「不是」は通常、主語の後で強調する叙述の前に置き、文末に「吗」を置く。語調と文脈により、注意喚起□確認□軽い反論になる。

天气这么好，不是很适合出去走走吗？

Tiānqì zhème hǎo, bú shì hěn shìhé chūqu zǒuzou ma?

こんなに天気がいいのだから、散歩に出かけるのにぴったりではありませんか。

58. 動補句（二）

主語 + 動詞 + 補語

動補句は動作とその補足説明を結び付け、結果や状態を明確にする。

補語は通常、動詞の直後に置く。目的語などの位置は具体的な動補構造に従う。本項ではその基本関係だけを扱う。

我听懂老师的话了。

Wǒ tīngdǒng lǎoshī de huà le.

59. 「只有.....才.....」と「只要.....就.....」の条件対比

只有 + 必要条件, 才 + 结果 / 只要 + 充分条件, 就 + 结果

「只有A才B」はAがBの必要条件、「只要A就B」はAがBをもたらす十分条件であることを示す。

必要条件には「只有.....才.....」、十分条件には「只要.....就.....」を使う。「才」と「就」を入れ替えると論理が変わる。

只有认真练习, 才会进步。

Zhǐyǒu rènzhēn liànxí, cái huì jìnbù.

まじめに練習してこそ上達できます。

只要有时间, 我就来。

Zhǐyào yǒu shíjiān, wǒ jiù lái.

時間さえあれば、私は来ます。

60. 「不怎么样」

评价对象 + 不怎么样

「不怎么样」はよく使う否定的評価で、直接「很差」と言うより通常は穏やかである。

評価対象や面は主語または文脈から明確にする。述語としてよく使い、品質や状況を尋ねる質問への単独回答にもなる。

这家饭店的服务不怎么样。

Zhè jiā fàndiàn de fúwù bù zěnmeyàng.

このレストランのサービスはあまり良くありません。

61. 数量の反復：数詞＋量詞＋数詞＋量詞

数詞 + 量詞 + 数詞 + 量詞 (+ 地) + 动词

同じ数詞□量詞を続けて用い、各単位がそれぞれ同じ動作に関わることを強調する。

二つの数量句は通常同じで、後ろに「地」と動詞を続けられる。文脈は一つずつ、または組ごとの意味に合う必要がある。

请一件一件地把衣服放好。

Qǐng yí jiàn yí jiàn de bǎ yīfu fàng hǎo.

服を一枚ずつきちんと片付けてください。

62. 「比」と「跟.....一样」による比較

A + 比 + B + 更/还 + 形容词 / A + 跟/和 + B + 一样 + (形容词) / A + 不比 + B + 形容词 / A + 比 + B + 多/少/早/晚 + 动词 + 数量短语

「A比B...」はAとBの差、「A跟B一样...」は両者の同等、「A不比B...」はAがその性質でBを上回るという判断の否定を表す。

「更□还」は「比」構文の差を強める。「一样」は単独で述語にも、形容詞の前にも置ける。具体的な数量差は「多／少／早／晚＋動詞＋数量句」で表す。

今天比昨天更冷。

Jīntiān bǐ zuótiān gèng lěng.

今日は昨日よりさらに寒いです。

我跟姐姐一样高。

Wǒ gēn jiějie yíyàng gāo.

私は姉と同じくらい背が高いです。

63. 「虽然.....，可是.....」で譲歩□転換を表す

虽然 + 事实，可是/但是 + 转折结果

前節で事実を認め、後節で通常の予想と異なる結果や判断を述べる。

「虽然」で譲歩事実、「可是□但是」で主要な結論を導く。二つの部分には実際の対比が必要である。

虽然下雨了，可是我们还是出门了。

Suīrán xià yǔ le, kěshì wǒmen hái shì chū mén le.

雨が降りましたが、私たちはそれでも出かけました。

64. 「为了.....」で目的を表す

为了 + 目的，主语 + 行动

「为了」は目的を導き、後続節はその目的を実現するための行動を述べる。

「为了+目的」は主節の前、または主語の後に置ける。目的は主節の行動の動機になる必要がある。

为了身体健康，他每天跑步。

Wèile shēntǐ jiànkāng, tā měitiān pǎobù.

健康のために、彼は毎日走ります。

65. 「得很□极了□坏了」で高い程度を表す

形容词 + 得很 / 形容词/动词 + 极了 / 形容词/动词 + 坏了

いずれも程度を強める補語で、「得很」「极了」は非常に、「坏了」は感情や状態が非常に強いことを表すことが多い。

「得很」は形容詞の後、「极了」は形容詞または一部の心理動詞の後に置く。「坏了」は疲労□焦り□空腹など強い状態を表す成分とよく結び、ここでは実際の故障を意味しない。

今天热得很。

Jīntiān rè de hěn.

今日はとても暑いです。

这个办法好极了。

Zhège bànfǎ hǎo jí le.

この方法はとてもよいです。

66. 専用名量詞と借用名量詞

数词 + 专用名量词 + 名词 / 数词 + 借用名量词 + 名词

専用量詞は「本□张□件」のように慣用的な分類を示し、借用量詞は「杯□碗□盒」のように元の名詞の意味を保って容器や分量を示す。

基本語順は「数詞+量詞+名詞」。専用量詞は名詞との組み合わせで選び、借用量詞は実際の容器や分量を強調する。

我买了两本书。

Wǒ mǎi le liǎng běn shū.

私は本を二冊買いました。

请给我一杯茶。

Qǐng gěi wǒ yì bēi chá.

お茶を一杯ください。

67. 疑問代名詞の任意指示と不定指示

疑問代詞 + 都/也 + 谓语 / 主語 + 好像/可能 + 疑問代詞 + 谓语

「都□也」と呼応すると任意指示となり例外がなく、平叙文で人□物□場所が不明なときは不定指示になる。

まず本当に質問かを判断する。任意指示は「都□也」と呼応し、不定指示は「好像□可能」など不確かな文脈に多い。

谁都可以参加。

Shéi dōu kěyǐ cānjiā.

誰でも参加できます。

我好像在哪儿见过他。

Wǒ hǎoxiàng zài nǎr jiàn guo tā.

私はどこかで彼に会ったことがあるようです。

68. 頻度副詞「总□总是□又□常常」

主語 + 总/总是/常常/又 + 动词短语

「总□总是」はいつもそうであること、「常常」は高い頻度、「又」は同種の動作の再発を表す。

動詞または形容詞の前に置く。過去の反復には「又」を使い、通常は未来を指す「再」と自由に交換できない。

他常常忘记带钥匙，昨天又忘了。

Tā chángcháng wàngjì dài yàoshi, zuótiān yòu wàng le.

彼はよく鍵を持ってくるのを忘れ、昨日もまた忘れました。

69. 「是.....的」で話し手の見方□態度を強調する

主語 + 是 + 谓语 + 的

この構文は述語内容を話し手が認める判断として提示し、過去動作の時□場所□方法を特定するだけの用法ではない。

肯定する述語の前に「是」、文末に「的」を置く。口語では「是」を省略できることがあるが、「的」は強調の態度を保つ。

我是同意这个办法的。

Wǒ shì tóngyì zhège bànfǎ de.

私はこの方法に賛成なのです。

70. 「把」構文の場所□受け渡し□結果

主語 + 把 + 宾语 + 动词 + 在/到 + 处所 / 主語 + 把 + 宾语 + 动词 + 给 + 接收者 / 主語 + 把 + 宾语 + 动词 + 结果补语

「把」は影響を受ける目的語を前に出し、後続の述語で置き場所□受け手□結果を示す。

目的語は特定できるものにし、述語を単純な動詞だけにしない。通常は場所□受け手□結果補語などを伴う。

我把书放在桌子上了。

Wǒ bǎ shū fàng zài zhuōzi shàng le.

私は本を机の上に置きました。

请把这封信交给老师。

Qǐng bǎ zhè fēng xìn jiāo gěi lǎoshī.

この手紙を先生に渡してください。

71. 介詞「根据」で根拠を表す

根据 + 依据, 主语 + 谓语

「根据」は判断□行動□結論の根拠となる情報、規則、事実を導く。

「根据 + 根拠、……」の形が一般的。根拠は具体的にし、結論そのものを根拠として繰り返さない。

根据天气预报, 明天会下雨。

Gēnjù tiānqì yùbào, míngtiān huì xià yǔ.

天気予報によると、明日は雨が降ります。

72. 「看来」

看来, + 判断

「看来」は手掛かりや既知の事実から後ろの結論を推測することを表し、「看样子」に近い。

判断文の前に置き、談話標識として単独でも使える。後ろには推測を置き、目の前の外見をそのまま述べるだけにはしない。

天越来越黑了, 看来要下雨了。

Tiān yuè lái yuè hēi le, kàn lái yào xià yǔ le.

空がだんだん暗くなっています。どうやら雨が降りそうです。